まちのためにボランティア活動

海浜公園前を清掃・豊浦中学校の棚づくり

例年、いちご豚肉まつりの前に道路工業㈱で豊浦海浜公園前の道路を清掃していただいており、中止となった今年も実施していただきました。

また、豊浦建設工業㈱が新型コロナウイルス感染症で休校中の子どもたちのために何かできないかと豊浦中学校の教室に鞄などを置く棚を設置したほか、各小学校の砂場の砂の補充やグラウンドの転圧を行っていただきました。ご協力ありがとうございました。

▲海浜公園前の道路をきれいに清掃。ありがとうございます。

大岸保育所に手作りマスクの寄贈

差波房子さん、奇本みどりさん

5月15日、大岸保育所にマスク30枚が寄贈されました。手作りマスクを寄贈したのは、大岸に在住の差波房子さんと奇本みどりさん。お二人は、新型コロナウイルス感染症が拡大して、子どもたちのマスクが不足していることを受けて作成しました。二ツ森所長は、「大切に使用させていただきます。作っていただいた気持ちが本当に嬉しいです。」と感謝していました。

代表して、年長の園児がマスクを受け取り、「ありがとうございます。」とお礼を述べていました。

▲マスクを持って記念撮影。ありがとうございました！

入船よしゑさん100歳のお祝い

100歳おめでとうございます

▲町長と一緒に記念撮影。おめでとうございます。

5月13日に100歳を迎えられた入船よしゑさん（東雲町）に、村井町長からお祝い金が手渡されました。

入船さんは、大正9年に現在のニセコ町で出生され、24歳のときに嫁ぎ先の豊浦町へ来られました。

現在は、自宅で国会中継を見るなどテレビを見たり、ごはんもしっかりと食べ元気に過ごされています。

末永くお元気でお過ごしください。100歳おめでとうございます。

地域愛たっぷりの食を提供

地元産のアスパラ・いちごを使用した献立

▲朝とれたての真っ赤ないちごが給食に

5月27日、国保病院とやまびこの給食メニューに地元産の『豊浦いちご』が出されました。

今回の献立は、「新型コロナウイルス感染症対策のため、ご家族との面会ができない中で、長期に入院や入所されている方に旬の地元の味を提供したい」との思いから、管理栄養士の中塚千晶さんと塩崎夏海さんが考え直接農家さんと相談し、協力を得て提供されました。

4月30日にも『ゆでアスパラ』として提供されており、どちらもとても好評でした。

今後も地元産の食材を季節感も併せて美味しく味わっていただこうと考えているとのことです。